

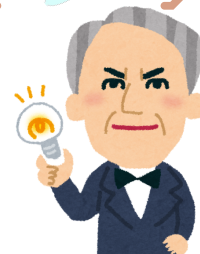


里の子通信

奥州市立衣里小学校
2026.8.31 発行 第772号
編集 校長



“2学期は もう一回！で チャレンジしよう”



8月19日（水）、2学期が始まりました。日焼けして元気に登校してきた子どもたちの声が、校舎内に久しぶりに響き渡りました。

始業式では、2学期の合言葉を「もう一回！でチャレンジ」として、発明王エジソンのエピソードをもとにして子どもたちへお話ししました。

エジソンは、電球を発明するまで1万回もの実験を行って、やっと納得のいく電球を作り上げました。ある時、新聞記者が「1万回も失敗したのによく頑張りましたね。」とエジソンへ話しました。それに対して、エジソンは「失敗なんかしていないよ。この方法では光らないということを1万回発見したんだ。うまくいかないということがわかったんだから大成功なんだ。」ということをお話したとされます。

子どもたちはもちろん私たち大人も、「上手にやろう・失敗しないようにしよう・失敗するのがいやだからやらない」と考えてしまうことがあります。でも、エジソンのように考え、あきらめずにやってみることで、自分の理想や目標に近づく可能性が高まっていきます。

2学期は学習はもちろん、行事でも自分の力を高める機会がたくさんあります。だからこそ、「もう一回！でチャレンジ」して、今よりもいっそう大きく成長してもらいたいです。

2学期の希望

六年 〇〇〇〇 さん

四月に六年生となり、ぼくは児童会長となりました。今年度の児童会スローガンは「やさしく声をかけ、全校で助け合おう」です。提案理由は、全校で助け合うことで仲が深まりより良い学校にできるだろうと考えたからです。

このスローガン達成のために、最初にしたことは一年生を迎える会でした。各学年の協力により、温かい雰囲気を迎えることができました。

運動会では、全校が一致団結し、全力で競技に臨むことで成功を収めることができました。

お楽しみイベントでは、転がしドッジボールをしました。笑顔あふれる良い交流ができたと思います。

このように、少しずつではありますが、着実にスローガン達成へと近づいていると感じました。

今日から2学期となりました。2学期は一年で一番長い学期です。大きな行事は学習発表会です。各学年が工夫をこらし、学習の成果を発表します。この行事も、スローガンを達成への良い機会になると思います。

執行部では一学期と同じようにイベントを企画します。2学期もがんばりたいです。



紙面に載せられなかった話題は、ホームページに掲載しています。ぜひご覧ください。



暑さに負けずに舞った剣舞



8月23日（日）、川西大念佛剣舞子ども同好会が、奥州ころもがわ祭りに出演しました。

4月に入会した1年生も一緒に、「入り剣舞」を披露しました。大勢の観客の中、そして蒸し暑い天候の中でも、物怖じすることなく堂々と舞っていました。

後半は、「三人怒り」も舞いました。今年度から取り組んできているのは5年生2名と4年生1名。練習のたび



にどんどん上達してきた成果を見事に発揮していました。

子どもたちの公演はこれからも続きます。ぜひ子どもたちの活躍へ今後も声援をお願いします。

米作りの学習も 順調です



8月26日（水）、5年生がカントリーエレベーターを見学しました。収穫された米を運び入れて乾燥したり、モミすりをして袋詰めしたり、検品して等級ごとに分けて涼しい倉庫で保管したりと、たくさんの仕事をしていることを学びました。その後、自分たちが植えた稲の様子を観察し、米が実ってきたのを確認しました。教室では1本の穂に何粒の米ができているかを数えていました。次はいよいよ稲刈りがやってきます。



授業訪問 元気に学びました



8月31日（月）、奥州市教育委員会の皆様が来校し、授業を参観しました。子ども達はいつものように、生き生きと自分の考えを発表したり、相手の意見から自分の考えを深めたりと頑張る姿を見せてくれました。



陸上練習が始まります

10月1日の市陸上記録会に向けて、9月から練習が本格的に始まります。

この日は涼しいうちにスパイクをはいて試走をしました。みんな頑張れ！



新しい給食センター

2学期から、奥州西給食センターが新設されました。食器なども新しくなり、子どもたちは美味しく楽しく給食を味わっています。

